

平成 21 年 4 月 24 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ピ ク セ ラ 代表者名 代表取締役社長 藤岡 浩 (コード番号 6731 東証第1部) 問合せ先 専務取締役 池本 敬太 (TEL 06-6633-3500)

業績予想(平成21年9月期第2四半期)の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年12月10日付で公表いたしました平成21年9月期(平成20年10月1日~平成21年9月30日)第2四半期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 21 年 9 月期第 2 四半期累計期間の業績予想の修正 (平成 20 年 10 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日) 【連結業績予想】

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株 当 た り 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2, 739	△517	△589	△1,014	△91. 91
今回修正予想 (B)	2, 289	△785	△967	△870	△79. 73
増 減 額 (B-A)	△450	△268	△378	144	12. 18
増 減 率 (%)	△16. 4		l	_	_
ご参考:前期第2四半期実績 (平成20年9月期第2四半期)	3, 480	△1, 154	△1, 390	△1, 366	△125. 22

【個別業績予想】

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株 当 た り 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,622	△377	△447	△844	△76. 52
今回修正予想 (B)	2, 134	△661	△1,066	△776	△71. 17
増 減 額 (B-A)	△488	△284	△619	68	5. 35
増 減 率 (%)	△18.6	_	_	_	_
ご参考:前期第2四半期実績 (平成20年9月期第2四半期)	3, 246	△989	△1, 030	△1, 288	△118.03

3. 修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績につきまして、平成20年12月10日に公表いたしました予想を下回る見込みとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

修正の主な理由は以下のとおりであります。

パソコン周辺機器の市場におきましては、景気の急激な悪化に伴う個人消費の落ち込みによるデスクトップパソコンの需要低下が著しく、この影響を受けた当社の主力事業であるパソコン用テレビキャプチャーボードの OEM 販売は、デスクトップ向け製品を中心に減収いたしました。これにより、製品売上は予想を下回る見込みとなりました。

ソフトウエアロイヤルティは、動画像編集アプリケーションが好調であったものの、パソコン用テレビキャプチャーボードの OEM 販売に付随して販売するテレビ視聴アプリケーションが低調に推移し、予想を下回る見込となりました。

また、損益面につきましては、前期より実施しております合理化計画や人員削減等の効果もあり大幅な販売管理費の圧縮を達成したものの、前記の減収によるものやパソコン用テレビキャプチャーボードのリテール販売などの競争激化による利益率の低下によるものにくわえ、海外子会社の整理費用が増加したことにより予想を下回る見込みとなりました。

当社は、本日開催の当社取締役会ならびに監査役会におきまして、この結果を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、役員退職慰労引当金の取り崩しを行うことを決定いたしました。なお、詳細につきましては、本日(平成21年4月24日)、別途公表の「特別利益計上のお知らせ」をご参照いただきますようお願い申しあげます。

※本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、業況の変化等により、前記予想数値と異なる場合があります。

以上